資料２－２

平成３１年度秋田支部保険者機能強化予算（案）

全国健康保険協会 秋田支部
協会けんぽ

秋田支部保険者機能強化予算（案）

予算区分		支部予算枠	予算枠の算出基準
支部医療費適正化等予算	医療費適正化対策経費	10,470千円	全体予算8億円を定額部分（600万円）＋支部の加入者数を踏まえ按分加算
	広報・意見発信経費		
支部保健事業予算	健診関連経費	38,152千円	全体予算40億円を40歳以上の加入者数で按分
	保健指導委託経費		
	健診及び保健指導に係る事務経費		
	その他の保健事業経費		

秋田支部医療費適正化等予算（案）

千円以下切り上げ

事業名			31年度予算	参考（30年度予算）	備考
医療費適正化対策経費	企画部門関係	ジェネリック医薬品の使用促進に向けた広報の推進	802千円	621千円	啓発リーフレット作成費の追加等による、増
		【新規】 医療費の有効活用に向けた広報の推進	1,782千円	―	お薬手帳フォルダー及び、上手な医療機関のかかり方はさみこみチラシの作成費用
	業務部門関係	【新規】 医療機関事務担当者を対象とした健康保険事務説明会の開催	165千円	―	レセプトの適正な請求等に関する説明会開催の会場費
	小　計		2,749千円	621千円	
広報・意見発信経費	紙媒体による広報		1,140千円	2,336千円	健康経営資料作成費の付替え、及び、ポスター作成の変更等による、減
	その他の広報	地方自治体や関係団体と連携した健康づくり事業（イベント開催等）	498千円	476千円	
		受動喫煙防止および禁煙治療等の広報の推進	633千円	501千円	禁煙治療に関する広報案内による、増
		県民ヘルスリテラシーの向上事業	2,417千円	1,242千円	新聞広告協賛、スーパーとの連携広報等による、増
		【新規】 協会けんぽの事業周知に係る広報業務の委託（テレビ・ラジオ等による健康経営や保健事業に関する広報）	2,970千円	648千円	広報手段の拡大による、増（30年度はラジオのみ）
	小　計		7,657千円	5,203千円	
	合　計		10,406千円	5,824千円	

秋田支部保健事業予算（案）

支部における保険者機能の強化のため、31年度から支部予算規模を拡大するとともに予算枠が整理されている。

千円以下切り上げ

事業名		31年度予算	参考（30年度予算）	備考
保健指導委託経費	保健指導機関委託費等	7,300千円	519千円	民間業者への新規外部委託による、増
	小　計	7,300千円	519千円	
健診及び保健指導に係る事務経費	健診受診勧奨等経費	14,164千円	1,994千円	新聞やテレビ等の広報勧奨活動による、増
	被扶養者の集団健診	3,009千円	6,247千円	30年度事業内容の精査による、減
	事業者健診の結果データ取得	1,943千円	1,233千円	
	保健指導利用勧奨等経費	1,669千円	887千円	勧奨活動の強化による、増
	その他事務経費	416千円	225千円	
	小　計	21,201千円	10,586千円	
その他保健事業経費	【新規】保健事業計画アドバイザー経費	336千円	―	データ分析等への助言に関する外部有識者への謝金
	【新規】保健師募集広告経費（支部）	50千円	―	
	コラボヘルス事業	3,077千円	3,073千円	
	健康経営宣言促進事業	406千円	243千円	
	未治療者受診勧奨	2,668千円	116千円	民間業者への新規外部委託による、増
	重症化予防対策	214千円	216千円	
	歯と口腔の健康づくり事業	1,707千円	1,707千円	
	小　計	8,458千円	5,355千円	
合　計		36,959千円	16,460千円	